（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十六年十一月九日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万四千九百六十八號　（一）

臺灣日日新報

夕刊　定價一部二錢　十一月八日　作者口江　人行並案報編　地番二十三日下町基北北　社報臺日日臺臺　所行屋

セバストポリ郊外 獨軍早くも占據

黑海制海權完全掌握へ

【ベルリン七日發同盟】獨軍當局が七日發表したところによれば獨軍は目下セバストポリ要塞に對する最後の總攻撃を準備中であるが、同じく獨逸の空軍によれば獨軍は既にセバストポリ要塞の一部を占據するとともに、黑海方面でソ軍艦艇二千噸、合計十三萬五千噸を擊沈破するとともに、黑海方面でソ軍艦艇二千噸、合計十三萬五千噸を擊沈破

北部戰線、白海へ殺到

【ストックホルム七日發同盟】ストックホルムのオトニングン紙七日號は方面ペルサルヴィ發電を引用して獨軍のキエスチン上陸に關して次の如く報道してゐる

ソ聯斷末魔の悲曲

ス首相演說を獨側痛評

【ベルリン七日發同盟】スターリン首相はソ聯邦革命二十四周年記念の演說に於て英國及びその盟國が西部に第二戰線を開かざる事を難じたが獨逸側觀測者は之を以て獨逸の軍事的成功を裏書きするものと見做してゐる

一、プリミヤ攻略の際、ルーマニア軍は山岳地帶の困難な地形と惡劣な氣候を克服して目覺ましい進擊を續けてゐる。獨軍はこれを呼應してゐる。獨軍はこれを呼應してゐる。ドンバス地區においては獨伊軍團が協力して前進を續けつつある

一、中部戰線では獨軍は依然攻勢を取つてゐる。獨軍は現在ソ軍の最後の抵抗を排除しつつあるが、ソ軍の強力な反撃は豫期されてゐない

一、ソ軍は今や戰略的に重大な危機に直面してゐる。

翼賛壯年團を支援
郷軍も全面協力
けふ島都で首腦者打合會

本間軍司令官の訓示

本間軍司令官の訓示

直に行動を起こせ

収容船四隻清津へ
岸壁で悲喜交々の家族

三笠宮同妃兩殿下
霞ケ關でお茶の會の御催し

力強い銃後の獻金熱
けふも武官府に多數

軍事訓練を主體に……
女子訓練にも獨自の企畫

金島に湧く皇民奉公運動
（十）各州鼈別に見る　新竹州の巻

死の瞬間にも健気
婦人子供から救助
生存婦人の感激談　海國日本に沁々感謝

新店溪下りの屋形船顚覆
河野產北市商工係長等三名溺死

商工經濟統制
事務の敏腕家
遺憾の河野係長

女性幸福
の基を

腸洗トーハ
便秘 痔疾・腸内異状醗酵 大人用 小人用

四十オから リキュン
に高血圧 を化學的に調和し化粧をリ潤の血はシキリ 壓血い高でのるすくよを頑張の血てし治るきで防壁が血差強いし悉り下に惑自も
に便秘 の血管硬め高を壓抜しら潤を液血は務便 毎で一盤を腸胃はシキリ。るなと因原 るす防壁を血器脳けつを通便くよ持病日
に風中 へさ生養な管遠らがなし用服をシキリ 論勿はレクその舌やレビの足宇これ るすす方快にへ々第穴もで症養の硬不身中
に病の腦 みらく立・ひき目・ぜその・頭頭・頭頭 し用服をシキリグ完は等症不・り場耳 るなく上ばれす化厚を血り潤るなと因原

夜のタンゴ
流行歌
映画でお馴染の名曲！
三根耕一

Columbia
樂音の亞東
豫約募集中
これぞ東亞民族の歌です！
滿洲・支那・蒙古・ジヤワ・バリー島・泰・印度・イランの音樂歌曲を收めた歴史的傑作盤！
コロムビアレコード

會葬御禮
村山末吉
親戚一同

父辻保次郎儀 豫て病氣加療中の處養生不相叶昨七日午後八時二十分死去致候間 此段茲に生前厚知各位の御厚誼に對し謹んで御禮申上候 追而葬儀は故人の意志に依り本日午後六時近親者のみにて相濟させ候間不悪御了承願上候 昭和十六年十一月八日 豪州出門二〇 辻保次郎
友親 人成 三六カ 一一 同同ト

スプロドン肝油ドロップ
美食追放
ビタミンA・D に鐵・燐・キナ カルシウムを配した綜合榮養劑
一日に 五十錢 一圓廿錢
大人二顆 百廿錢 二圓廿錢
子供一顆 三百錢 四圓五十錢

腸内クロロ
藥效で口中を淨化する
藥用クラブ齒磨は特許の殺菌劑配合でロ中のムシ齒・齒槽膿漏・口臭の原因となる細菌を淨化する作用があります。而も何等の副作用を起さず味も香りも爽快です。齒磨はクラブ齒磨を！

弱い兒の體質を丈夫にする定評藥
カンムシ・消化不良・カゼ熱・チエ熱等に好評です。
二十錢より十錢迄 藥店百貨店にあり
小兒良藥
宇津救命丸

のみのコバタ
・齒磨・
・カモス・
スモカに土として現代家の習慣です 故にスモカを使へば 細の黒いヤニがうき取れます そして眞珠家ならずとも齒も の齒を純な白さに輝かします スモカは過酸の呪縛から來る 口中の荒れ！ 臭ひ！ 食慾 の不進！ それを防いで口腔を常に正しい狀態に置きます スモカの粉末には適度の潤ひを與へてあります それは無駄な散亂を防ぐためです 一人一回の使用量は約一ケ月强 それ以上の消費は浪費です！

有價證券引換 物貨債國引換 貿易ノ式株債社公
川島屋證券
東京市日本橋兜町二丁目

あすの天氣
今夜のラヂオ

商況（八日）
東京短期前場

（第三種郵便物認可）

南進基地版

▲郭衛民氏葉轉院十日の日本語として知られてる破果者　駐日大使館の報道官より、駐英大使館の報道官

蔭に躍る英の魔手
泰は中立たり得ず
現地一事情通憤激して語る

【バンコック發】極東のバルカン泰國の動向は、A・B・C・D陣の眞只中に逆睹しがたいものがある、これは英國の勢力が浸潤してゐる爲で飽くことなき白人の魔手が如何に泰國を左右してゐるかを當地某タイ事情通次の如く語つた（數字は開國のワニット氏）

▲郭外交部長濱洲て暗殺　重慶外交部長郭泰祺氏は、重慶ニテ暗殺セラレタリトノ重慶ニ於ケル噂ハ全然事實無根ナリト十日午後重慶ニ於テ言明セリ

▲星島邦人にラグビー熱　日曜休暇を中心にシンガポール邦人間には、近來ラグビー熱漲り、日曜休日を利用して、スポーツに興じ合ふへる邦人の姿が

▲第一種訓練　自昭和十年度ニ於ケル第一種訓練ハ左ノ通リ實施スルコトトナリ

三、指導員ニ關スル事項ハ左ノ通リ實施セシムル

具等の中より指導員ニ適スル者ニ委嘱セシムル

第二種訓練　左ノ通リ實施スルコトトナリ

十五歳迄ニ於ケル第一種訓練ヲ終ヘタル者ニ對シ

▲第二種訓練　左ノ通リ實施スルコトトナリ

▲第一種訓練　左ノ通リ實施スルコトトナリ

▲第一種訓練　左ノ通リ實施スルコトトナリ

▲第一

成層圏 110

廣津和郎作
大貫松三畫

美しき樹海（四）

お姿にたれないやうになつてしまふかもしれないの。結婚とか戀愛とかいはれると……わたしね、あなたを嫌ひぢやないわ。だけれどもあなたの立つてゐる結婚とか戀愛とかいふものを、今わたし、終へたくないの。いつか終へる時があるかも知れないけれど今は終へたくないの。それより先に何か自分でやりたいの。生活をね。わたしは生活を味ひ盡くして行かなければならないでせう。それはなまやさしいことではないの。それがかりでなく、そんな戀愛なんか味はつてゐるひまがないの。その今が學生時代……お解りになつて下さるかお姿としてのあなたを残してしまふ間であつた。（終）

表情と歯

大木喬太郎

世間には住むなにして歯の一本位などと、歯牙にもかけぬ人々があるが、「匙一杯から美人を發見する」に「明眸皓歯」と云ふ形容詞が生れて居る、整齒を醜と化粧上による齒の裝飾は、あまりに重要である。殊さる持つ表情は口と眼であるが、私は此に先れに齒の魅力を無視するわけに行かぬことを感ずる。

さて「眼の語する自然語彙」では言語である」とか、「眼は口程に物を云ひ」とか云ふ俚諺があるが善く察り物言は齒に指摘はす、「ウインク」などは眼の魅力から、眼は表情の首腦、とも云はれ、「瞳孔開けば喜び時の首腦、「瞳孔閉ぢれば怒り時の首腦、とも云はれ、「物を云ふ」眼の表情は、眼丈が活潑してゐるのではない、眼自體の感覺とそれに伴ふ眼筋の收縮發達は、眼の表情上最も重要な役目を務めるのである。

口は眼に比して表情が簡單であるが、複雑した物の比較的によつて口形が變化する、認いた時又は笑ひ顔丈と云つた時は、口元は無論、顔全體が崩れたり、緊張天を衝くと云つた時には、眼筋は收縮發達は、眼の表情上最も重要な役目を務めるのである。

口の場合であるが、これもチョボ口、受け口、ゐうつと結んだへの字口、や上下の口唇が皆に開口部にある無力口、左右口角間が縮んで口裂の長い大口、口唇の厚いやつら、上唇部の薄い口唇の場口、とさつた風に種々の形がある。

口唇として口は發音に關係するとされてゐる、口の大きさは發音に關係するとされてゐる。過大なる程有利である、口唇の運動に適さるとは關係の相を認じめる、表情に非常なる發音の關係の相を示すと云はれてゐる

（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十六年十一月九日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万四千九百六十八號　A（一）

臺灣新民報

本日夕刊共八頁
臺北市太平町二丁目一番地　電話二局四〇〇番
社長 江口圭一
編輯兼發行人 松尾 章
印刷所 臺灣新民報社印刷工場
臺北市太平町二丁目一番地
電話二局四〇〇番
定價 本社 一部金拾錢 一月金貳圓八拾錢 三月金七圓八拾錢 六月金拾五圓 一年金卅圓
郵金 一月金貳圓六拾錢 三月金七圓 六月金拾四圓 一年金廿七圓

專賣特許 セール 石鹸みがき粉 ㊧ 藤田本店

各農業經營要素の全國的登錄制斷行
重要食糧計畫生産へ

【東京發同盟】國際情勢の緊迫に伴ひ全體主義國の重點主義に對抗する爲め我國は七日の閣議決定に基き農業經營要素の總動員を斷行することゝなつたが、其の第一段階として農業經營要素の登錄制を實施することゝなり、農林省では右實施要綱を決定し、近く農業經營者に對し登錄申告を命ずることゝなつた、而して農業經營の登錄は農業經營者の自主的協力を基調とし、且つ既存の農業團體を活用して之が實施に當り、農業經營の全般に亙り之が指導統制を圖ることゝなつてゐる

【東京發同盟】登錄の對象となる農業經營要素は次の通りである

一、土地　農地（田、畑、開墾地）、採草地、放牧地、農業用建物（住宅、倉庫、納屋、蠶室、畜舍、温室、堆肥舍、農具舍、其の他）

二、勞力　農業經營者、同居家族、雇傭勞力

三、資本　農業用動産（農具、家畜、果樹、苗木、蠶具、其の他）、肥料、飼料、種子、農業用資金

四、其の他　農業經營に關する技術、經驗、組織

【東京發同盟】登錄の方法は次の通りである

一、申告時期　申告時期は登錄事項の變動に應じ隨時とする

二、申告義務者　申告義務者は農業經營者とする

三、申告事項　申告事項は次の通りである

一、農地、採草地、放牧地の別、作付の種類、面積、收穫高

二、農業勞働力、家族員數、勞働日數、雇傭日數、勞力種別

三、役畜、農具、申告義務者住所、馬、牛、農具の四種と所有地別數量、利用關係及び過不足狀況

四、農業用建物、蠶具の所有地別、數量、構造、種類、數量

五、その他の農業經營要素

【東京發同盟】七日の閣議決定農業經營要素の登錄に關する件は次の通りである

一、登錄の目的　農業經營要素の登錄は農業經營の實態を把握し、これに依り食糧增産に關する諸般の重要施策に適應する農業經營の確立を圖ることゝなつたが、登錄の實施に當つては農業經營者の自主的協力を基調とし、且つ既存の農業團體を活用して之が指導統制を圖ることゝなつてゐる

二、登錄の對象　登錄の對象となる農業經營要素は次の通りである

一、土地　農地（田、畑、開墾地）、採草地、放牧地、農業用建物（住宅、倉庫、納屋、蠶室、畜舍、温室、堆肥舍、農具舍、其の他）

二、勞力　農業經營者、同居家族、雇傭勞力

三、資本　農業用動産（農具、家畜、果樹、苗木、蠶具、其の他）、肥料、飼料、種子、農業用資金

四、其の他　農業經營に關する技術、經驗、組織

三、登錄の方法　登錄の方法は次の通りである

一、申告時期　申告時期は登錄事項の變動に應じ隨時とする

二、申告義務者　申告義務者は農業經營者とする

三、申告事項　申告事項は次の通りである

一、農地、採草地、放牧地の別、作付の種類、面積、收穫高

二、農業勞働力、家族員數、勞働日數、雇傭日數、勞力種別

三、役畜、農具、申告義務者住所、馬、牛、農具の四種と所有地別數量、利用關係及び過不足狀況

四、農業用建物、蠶具の所有地別、數量、構造、種類、數量

五、その他の農業經營要素

【東京發同盟】七日の閣議決定農業經營要素の登錄に關する件は次の通りである

一、登錄の目的　農業經營要素の登錄は農業經營の實態を把握し、これに依り食糧增産に關する諸般の重要施策に適應する農業經營の確立を圖ることゝなつたが、登錄の實施に當つては農業經營者の自主的協力を基調とし、且つ既存の農業團體を活用して之が指導統制を圖ることゝなつてゐる

二、登錄の對象　登錄の對象となる農業經營要素は次の通りである

一、土地　農地（田、畑、開墾地）、採草地、放牧地、農業用建物（住宅、倉庫、納屋、蠶室、畜舍、温室、堆肥舍、農具舍、其の他）

二、勞力　農業經營者、同居家族、雇傭勞力

三、資本　農業用動産（農具、家畜、果樹、苗木、蠶具、其の他）、肥料、飼料、種子、農業用資金

四、其の他　農業經營に關する技術、經驗、組織

三、登錄の方法　登錄の方法は次の通りである

一、申告時期　申告時期は登錄事項の變動に應じ隨時とする

二、申告義務者　申告義務者は農業經營者とする

三、申告事項　申告事項は次の通りである

一、農地、採草地、放牧地の別、作付の種類、面積、收穫高

二、農業勞働力、家族員數、勞働日數、雇傭日數、勞力種別

三、役畜、農具、申告義務者住所、馬、牛、農具の四種と所有地別數量、利用關係及び過不足狀況

四、農業用建物、蠶具の所有地別、數量、構造、種類、數量

五、その他の農業經營要素

魯南の戰果擴大

【山東省南部○○前線八日發同盟】山東省南部の○○前線（棗莊東南十粁）において國民政府軍四百を殲滅、同地の北方地區方面に退却中の敵軍は我軍の追擊の前に潰走中である

貴衆兩院議員と政府懇談

十一日衆議院
十二日貴族院

【東京發同盟】政府は來る十七日議會召集に關する諸般の準備を進めつゝあるが、これに先立ち十一日午後一時より衆議院議長官舍に於て、衆議院議員と政府との懇談會を開催することゝなつた

議會提出議案の事前說明聽取會

きのふ衆議院調査會

【東京發同盟】衆議院調査會は八日午後一時より同院内で今次衆議院に提出さるべき政府の重要議案の事前說明聽取會を開催、政府側より星野書記官長、各省關係官等出席、各議案の內容に關し說明を聽取した

衆院に三交渉團體

議員不參加議員動き活潑

【東京發同盟】臨時議會召集を前にして政友會、民政黨の兩政黨は勿論、一部無所屬議員の間にも新體制運動の進展に伴ひ從來の政黨の解消を主張する聲が擡頭し來つたが、これ等の動きは愈々具體化し來り、七日夜に至り政友會の一部有志議員は新政黨樹立の第一歩として、政友會を脫黨、新たに三交渉團體を結成することゝなつた、即ち政友會を脫黨するものは、川崎克、小山亮、中島知久平、松村眞一郎、山崎巖、小泉又次郎、前田米藏、中野正剛、永井柳太郎、川崎卓吉、安藤正純、濱田國松、秋田清、島田俊雄、小川平吉、鳩山一郎、中島弘市、中野文門、小山松吉、小川郷太郎、前田房之助、松田源治、山崎達之輔、小泉策太郎、中島彌團次郎、永田秀次郎

昭和十六年十一月九日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万四千九百六十八號　（第三種郵便物認可）

社說

狂瀾怒濤敢て辭すべからず
得手勝手な米の太平洋平和策

野村駐米大使に協力するため新たに特派大使としてアメリカに派遣された栗栖三郎氏自下飛發にあるが、同大使派遣に關するアメリカ側の發表は、當初のハル長官談に現はれたとほり頗る積極的な期待を有つてゐるに過ぎず、ワシントンスター紙その他アメリカ各紙の論調も亦甚だ悲觀的であり、日米交渉の前途は依然として多難の模樣が多いと傳へられることは依然として變つてゐないのである。

一

いふまでもなく此交渉開始の理想とするところは交渉開始の互譲と若干の自己犧牲にあつてのみ導かれることは勿論であり、しかも凡そ國には國としての絶對的に讓歩し得ない一線があり、從つてその一線を衝るためにはいかなる小國と雖も玉碎を辭さず信念し抗戰を繼續するの外はないのであつて、このことは今次歐洲戰爭の如き、あるひは獨蘇のイヅンの如き現實の國際的實例を俟つまでもなく、古今東西の歴史はこの事例決して乏しくないのである。

二

ところで、このことは今次歐洲戰爭の如き、あるひは獨蘇のイヅンの如き現實の國際的實例を俟つまでもなく、古今東西の歴史はこの事例決して乏しくないのである。

三

ただ、ヘネー駐佛使の如き英國による外交、あるひは米國による自律的門戸の開放乃至メリカの發展を主張したことはあるかもしれないが、アメリカが日本に加へ來つたるが如き最初の作爲的最後通牒や、最後通牒、最後的平法

砂糖消費稅
間接稅で增徵企圖
議會後委員會開催

【東京本社特電】政府では前後の財政經濟の現狀を檢討し、これが對策を協議するため、來る十二月十日以來の臨時議會に提出する豫定で、目下大藏省主稅局を中心として鋭意研究中であるが、その財源としては、砂糖消費稅の增徵を中心とし、これに酒精、ビール、木材、木炭、ゴム、ガソリン、織物、ゴム製品、ガソリン、織物、ゴム製品、ガソリン、織物、ゴム製品

泰國内に澎湃たる愛國運動の叫び

國内は親日か親英かの岐路に

臺北帝大講師 秋永肇氏の談

極東方面の重要民族として共榮圏確立の歴史的使命を帯びて居り乍ら、今次大戰の勃發に當つて、泰國民族の動向に關しては、世界各國の注目を集めつゝあるが、泰國民族の動向を理解するには、先づ泰國民族の歴史的發展過程を知る事が必要である。泰國は時に暹羅と呼ばれ、又シャムとも稱せられるが、泰國民族の祖先は、今から約四千年前、揚子江流域に居住して居たが、紀元前後から漸次南下を開始し、紀元後六世紀頃には、メナム河流域に定住するに至つた。

泰國民族は、その後、クメール族、モン族、マレー族等の先住民族を征服し、或は同化しつゝ、次第に勢力を擴大し、十三世紀中葉には、スコータイ王朝を建設するに至つた。スコータイ王朝は、その後、アユチヤ王朝、ビルマ王朝、トンブリー王朝、チャクリー王朝と變遷を經て今日に至つてゐるが、泰國民族は、この間、常に獨立自主の精神を堅持し、國家の獨立を維持するために、絶えず努力を續けて來たのである。

泰國民族は、この歴史的發展過程から明かな如く、現在の泰國領域は、決して泰國民族の全部ではなく、その一部は、佛印、英領マレー、英領ビルマ等に居住してゐる。泰國民族の總人口は、約一千二百萬と推定されてゐるが、その内、泰國領内に居住するものは、僅かに一千萬に過ぎない。從つて、泰國民族の一部は、佛印、英領マレー、英領ビルマ等に居住してゐるのである。

泰國民族は、この歴史的發展過程から明かな如く、現在の泰國領域は、決して泰國民族の全部ではなく、その

港に假想間諜活躍
祕策盡して攻防戰
十八日から 高雄で防諜週間

【高雄特電】高雄州下一萬餘校を擧げて十八日から五日間に亙り實施される防諜週間には當局に於ても全力的に協力して實效を擧げるが、帝國海軍が誇る精鋭艦隊の一隻として參加する高雄港一帶に於ける防諜實施の模樣は高雄水上警察署を中心に州廳關係官廳、市、水上警察署關係十九團體と協力して實施し、殊に港内に碇泊するスパイ團體水上警察署はスパイ本部として全艦上より艦艇をスパイ本部として全艦上より艦艇をスパイ本部として全艦上より艦艇を